

平成 28 年度「中高生向け ICT 研修」提案公募

1. 研修概要

(1) 研修の目的

中学生及び高校生に、プログラミング、Android/iPhone アプリの開発、デザイン、ゲーム開発等を体験学習させることによって、創造力を育成する。

また、講座の実施に当たるメンターとして、北九州地域を中心とした大学生を育成することにより、実践的な ICT 人材として、地場への定着を図る。

2. 提案公募内容

提案は、以下の二点について行うこと。このうち一点目については、下記研修の概要により実施する。二点目の提案については、平成 29 年 4 月以降に実施する予定であるが、詳細は提案を受けて協議して決定する。

なお、それぞれについて経費も提案すること。

(1) 中学生および高校生を対象とした ICT 研修

研修の概要

- ① 開催期間 平成 29 年 3 月 4 日（土）～平成 29 年 3 月 5 日（日）の二日間
- ② 開催場所 西日本総合展示場 新館会議室（北九州市小倉北区浅野 3）
なお、会場費については、ヒューマンメディア財団の負担とする
- ③ 受講人数 40 名
- ④ 受講対象 プログラミングに興味がある、主に市内及び近隣の中学生及び高校生
- ⑤ 受講料 5,000 円以内
- ⑥ 研修内容

研修の目的を実現するために、プログラミング、Android アプリや iPhone アプリの作成、開発、デザイン、ゲーム開発等複数の講座を用意し、受講者に選択させ、プログラミング初心者でも受講可能な内容にすること。メンターとして大学生を参加させること。

⑦ 業務内容

(ア) 業務計画書の作成

実施スケジュール、カリキュラム、実施体制等を作成すること。

(イ) 募集案内資料の作成

募集案内の原稿については、キャッチコピーを使用するなど講座の特徴を表現すること。資料内にカリキュラムを明記すること。なお、講座名は変更しても構わない。

(ウ) 広報および受講生の募集

受講案内資料の配布、他団体の媒体等を使って積極的に広報し、受講生を定員人数まで集めること。

(エ) 受講申込受付

適切な媒体を使って受講者からの申込受付を行うこと。

(オ)受講料の徴収

徴収した受講料は経費の一部として充当するものとし、見積書では収入として計上すること。

(カ)講師等との各種調整

研修前のカリキュラム調整、スケジュール調整など

(キ)研修に必要な機材、備品、テキスト等の準備および環境の設定と設営

(ク)研修中の講師およびメンター、受講者等のサポート

(ケ)研修終了後アンケート実施・評価

アンケートのひな型は当財団で準備する。

(コ)業務報告書の作成

(ケ)で行ったアンケートの結果および受講の様子を撮影した画像を含む。

(2) 大学生を対象としたメンター育成講座

北九州地域を中心とした大学生を対象に、講座(1)において、受講する中学生・高校生に対し技術指導やファシリテーションができる知識や技量を持ったメンターとして育成する講座を提案すること。

なお、実施日程については平成 29 年 4 月以降とし、詳細は提案を受けた後、協議して決定する。

(3) その他

当財団が行う業務

① 各講座について、財団ホームページ上への募集案内の掲載、市政だよりへの募集案内掲載依頼の申請は、当財団が行う。

② 受講者が増減した場合の取り扱い

受講者は 40 名として見積書を作成すること。但し、受講者数の変動による費用の増減が発生する場合は、見積書の欄外に記載すること。受講希望者の申込状況により、変更契約等の措置を講ずるものとする。

3. 見積金額

講座(1)については、上限 3, 400 千円以下(税込)とする。

(2)については、詳細は提案を受けた後、協議する。

4. 提案について

本案件についての公募提案要領により提案すること。

① 提案の締切

平成 29 年 1 月 20 日(金) 必着のこと。